

「エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI」参加者募集要領

デジタル技術を活用して中山間地域の課題解決に挑戦する「エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI」の参加者を募集します。

「エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI」開催概要

◆開催趣旨

県内外の市民エンジニア等が中山間地域に集い、各々のアイデア・知見や技術力を持ち寄り、共に協力しながら中山間地域の課題解決に失敗を恐れず挑戦することを通じて、中山間地域の課題をデジタル技術で解決する機運醸成を図るとともに、中山間地域と市民エンジニア等、及び市民エンジニア等同士の間でのネットワーク形成を促進する。

◆実施内容

中山間地域における日々の暮らしの中で、現地の方が不便に感じていることなどを課題として設定し、参加者が現地の方との対話や視察を通じて、デジタル技術を活用したこれまでにない解決アイデアを見出し、協力してソフトウェア（アプリケーションなど）やハードウェア（IoT デバイスなど）の試作品を作成する課題解決型イベント（以下「イベント」という。）を開催する。

なお、試作品は、課題解決策の一案として、本イベント後に開催地域に提案する予定。

※本イベントは、製品開発を主たる目的とするものではなく、また、既存製品の導入等により課題解決を図るものではありません。

※本イベントでは、作成された試作品に対する審査や表彰等を行いません。

◆開催日時

令和4年10月29日(土)11:00 ~10月30日(日)17:00

◆開催地域及び主会場

宇部市小野地区

主会場：アクトビレッジおの（山口県宇部市大字小野字大日原 7025 番地）

◆主催

一般財団法人山口県デジタル技術振興財団

◆参加者

デジタル技術を活用して中山間地域が抱える課題の解決に挑戦する県内外の市民エンジニア等（20名）

◆課題解決に向けて挑戦するテーマ（詳細は別紙1参照）

- ①地域の草刈りをもっと楽にしたい
 - ②獣害を軽減するためサル等を追い払いたい
 - ③地域での高齢者見守りを強化したい
 - ④小野地区出身等で遠方在住の方が持つお墓・空き家の近況を届けたい
- ※参加者を5人×4グループに分けて挑戦します。

◆タイムテーブル

1日目（10/29）

10:30	受付（集合場所:アクトビレッジおの）
11:00	開始／概要説明・課題、準備品紹介等
12:00	昼食
13:00	現地視察
15:00	解決策検討（発表含む）
18:00	解決策決定、試作品作成グループ分け、試作品検討
19:30	終了予定（以降各自自由作業）

2日目（10/30）

8:30	受付（集合場所:アクトビレッジおの）
9:00	試作品作成
12:00	昼食
13:00	試作品作成・発表
17:00	終了予定

※当日の進行状況等により変更する場合がございます。

※本イベント開催中は、メンター（技術的支援等）及び現地関係者（テーマの詳細解説等）のサポートがあります。

1 募集内容

以下のとおり、参加者を募集します。

なお、応募多数の場合は、主催者において抽選等によって選定を行わせていただきますので、予めご了承ください。

(1) 対象

県内外の市民エンジニア等（以下参考）

【エンジニア】コーディングや設計・構築等を通じて試作品の作成を行う方等
【ビジネスプランナー】地域課題の解決に向けたアイデア出しを行い、プレゼンテーションを担う方等

【デザイナー】ユーザー目線を持って利用しやすいUIや素材等の検討を行う方等

【シビックテックチャレンジャー】エンジニア等と共に課題解決策の検討や試作品作成の支援を行う方等

- (2) 定員
20名
- (3) 参加費
無料

2 応募要件

- (1) 開催趣旨及び実施内容を十分に理解し、デジタル技術を活用して中山間地域が抱える課題の解決に意欲的に挑戦する者であること
- (2) DX推進官民協働フォーラム「デジテック for YAMAGUCHI」の会員であること。(イベント申込時の会員登録も可)
以上2点をどちらも満たしていること。

3 来場方法、宿泊・食事等

- (1) 来場方法
 - ・イベント会場へはお車でお越しいただけます。
 - ・遠方から参加される方等で公共交通機関によりお越しの場合は、山口宇部空港・新山口駅とイベント会場の間は主催者により送迎します。
※ご自宅と山口宇部空港・新山口駅の間の交通費は自己負担となります。
- (2) 宿泊・食事
 - ・遠方から参加される方等で宿泊を希望される方は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、現地での集団宿泊ではなく、新山口駅付近のホテル(個室・朝食付)を主催者負担により用意します。なお、ホテルとイベント会場の間は、主催者により送迎します。
 - ・イベント両日の昼食は、主催者負担により用意します。
- (3) 準備物
 - ・パソコン、タブレットは各自ご準備ください。なお、Wi-Fi環境は主催者が準備します。
 - ・主催者側で想定できる範囲で、試作品作成に必要な機器・材料を以下のとおり用意しますが、必要と思われる機器等があれば各自でご準備ください。
《主催者が用意する機器・材料の例》
Raspberry Pi、Arduino UNO、M5StickC Plus等の電子工作部品、3Dプリンター、文房具等
※アプリ開発に必要なソフトウェア関係は各自でご準備ください。
- (4) その他
主催者においてイベント期間中、傷害保険に加入します。

4 留意事項

- (1) イベント内容の公開
本イベントは公開を前提とします。参加者の様子を写真や動画で撮影し、撮影

内容を公開する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(2) 参加同意書の提出等

- ・本イベントは、課題解決型のアイデアソン・ハッカソンイベントとなります。本イベントにより生じたアイデア及び試作品の知的財産権（特許権、著作権その他）等に関して、「エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI 参加同意書（別紙2）」の内容をご確認いただき、記名の上ご提出ください。
- ・本イベント終了後には、各グループの成果物に対する知的財産権等の扱いについてのトラブルを避けるため、グループ内で合意を取っていただくための「終了後の確認書（別紙3）」の署名をお願いしています。

(3) 損害の補償等

- ・本イベント及び往路・帰路等移動途中において発生した事故や怪我・病気などへの補償は、主催者の故意または重大な過失が明白な場合を除き、主催者が加入した保険の範囲内となります。
- ・貴重品は参加者の責任において管理されますようお願いいたします。盗難・紛失・破損等については一切の責任は負いません。

(4) イベントの中止・延期

天候、自然災害、感染症等の諸事情により本イベントの開催が中止または延期された場合、これに起因する費用等の補償は致しかねます。

5 申込方法

専用フォームに必要事項を入力の上、申し込んでください。

URL : <https://forms.office.com/r/Rb7rgt0R0r>

応募にあたってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、事務局にて本事業に必要な範囲にて利用・共有されます。また、応募情報を事前の承認なく事務局以外の第三者に提供することはありません。

6 申込期限

令和4年10月5日（水）17時まで

7 参加決定通知

10月7日（金）までに参加者を決定し、メールにてご連絡します。

8 新型コロナウイルス感染拡大防止の対策

- ・本イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で実施します。
- ・本イベントへの参加は新型コロナワクチンを3回接種済、又は開催日3日前以降に採取した検体による検査結果が陰性であることを確認の上、ご参加いただくようお願いいたします。

- ・発熱等（37.5℃以上）の症状がある方、又は体調が優れない方は、参加をお控えください。また、当日会場での検温により発熱が確認された場合は参加をお断りすることがあります。なお、その場合、交通費など一切の費用等の補償はいたしかねます。
- ・手洗いやマスク着用に御協力をお願いします。また、会場に手指の消毒液を設置しますので手指の消毒をお願いします。
- ・新型コロナウイルスの感染症の拡大状況によっては、中止または日程・内容を変更する可能性があります。

9 お問い合わせ

一般財団法人山口県デジタル技術振興財団

〒753-0077 山口県山口市熊野町 1-10 ニューメディアプラザ山口

TEL : 083-933-1326

E-mail : np001@stellar.meon.ne.jp

課題解決に向けて挑戦するテーマ

①地域の草刈りをもっと楽にしたい

【課題】作業担い手の不足（広く募れていない）、作業自体の負担が大きい、草刈りの効率的なタイミングが分からない 等

- ・有償ボランティア団体「ハッピーライフおの」への依頼事項は「草刈り」が最も多い（全体の8～9割）。対象は家の敷地内で田畑等は対象外。草刈り機を使用。
- ・作業担い手は、各地区の班長からお願いできそうなボランティア会員に電話依頼しているため、結果、特定の人に偏り、対応可能な人手が不足している。
- ・対象範囲が広い上、夏は気温が高い中での作業となり作業負担が大きい。
- ・年間どの時期に草を刈れば効率的か分かっておらず、依頼を受け、都度対応している。
- ・様々な課題を踏まえ、地域の草刈りをもっと楽にできる仕組みを考えたい。

②獣害を軽減するためサル等を追い払いたい

【課題】ロケット花火に代わる効果的な追い払いの方法が見つからない、位置も把握できていない 等

- ・山に生息するサルが一年中、頻繁に畑や民家に降りてくる。
- ・サルの群れは4、5つあり、大きい群れで100頭程度いる。
- ・出没する都度、山中に追い払うために、住民が市民センターに備えるロケット花火を取りに行っては使用しているが、火を使うので危険な上ゴミにもなるため、使いたくないのが本音。
- ・サルの位置を把握するため、GPSをつけるという話もあったが、頭数が多く、一度捕獲したサルを逃がすのは現実的ではない。
- ・捕獲ではなく、効果的に追い払う方法を考えたい。

③地域での高齢者見守りを強化したい

【課題】地域での見守り体制の更なる充実、気軽な交流のきっかけや機会がほしい 等

- ・現在の小野地区の高齢者見守りは、民生委員が定期的に各戸を個別に回っているが、それ以上に地域として日常的に見守りを行う仕組みが必要と考えている。
- ・緊急時の対策として、70歳以上の独居者に緊急ブザーを配布。押せば近隣の家庭にSNSで知らせる仕組みがある。（緊急時にしか使用しない。）
- ・地域では交流の機会を大切に考えている。実際に会って話をし、近隣の住民の健康状況等を共有しており、結果、見守りにもつながっている。
- ・気軽に集まれる交流等から、見守りにつなげられる仕組みを考えたい。

④小野地区出身で遠方在住の方が持つお墓・空き家の近況を届けたい

【課題】アナログな近況報告の仕組みをもっと便利なものにした、遠方在住の方の地域とのつながりが希薄化 等

- ・遠方に住んでいる方が持つお墓や空き家は、数が多く荒れた状態のものも多い。
- ・最近特に帰省も難しく、市民センターにも管理に関する問い合わせがある。
- ・有償ボランティア団体「ハッピーライフおの」でも空き家管理サービスがあり、依頼の多くは外観や庭の近況報告で、その都度現地に赴き、写真を撮って郵送するもの。
- ・お墓や空き家の近況をお知らせする場合、申込みの受け方、近況報告の仕方など、遠方在住の方が気軽に利用でき、団体にとっても効率的な仕組みを考えたい。
- ・また、土地の香りや季節の様子を伝えるなど、定期的に地域のことを意識してもらうことで、将来のUターンにもつなげたい。

一般財団法人山口県デジタル技術振興財団 御中

私は、一般財団法人山口県デジタル技術振興財団（以下「主催者」といいます）が運営するエンジニア・キャンプ YAMAGUCHI（以下「本イベント」といいます）への参加にあたり、本イベントの参加者として、以下の事項について同意いたします。

1. 【目的】本イベントは、参加者が多様な視点や知識を持ち寄って共にアイデアを創出し、自らの技術等を提供し合い、試作品を作成することを通じて、中山間地域の課題をデジタル技術で解決する機運醸成を図るとともに、中山間地域と市民エンジニア等、及び市民エンジニア等同士のネットワーク形成を促進することを目的としています。
2. 【成果物】本イベントにおいて参加者が作成した文章、スケッチ、図、3D データ、CG データ、写真、音声、動画、ソフトウェア、プロトタイピングしたハードウェアその他一切の成果物（以下「成果物」といいます）に関する著作権（著作権法第 27 条および第 28 条の権利その他の権利を含みます）、特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利も含むものとし、以下、合わせて「知的財産権」といいます）その他一切の権利は、作成した参加者自身に帰属します。ただし、本イベント終了時に合理的な方法により連絡が取れない参加者は、成果物に関する知的財産権その他一切の権利を放棄したものとみなします。
3. 【アイデア】本イベントにおいて参加者が提供したアイデア（コンセプトおよびノウハウ等を含みます）は、そのアイデアを提供した参加者から第 4 項に定める申出および参加者による権利化がなされないかぎり、人類の共有財産（パブリックドメイン）として、他の参加者を含めた第三者が、無償で自由に利用することができます。
4. 【終了後の整理】参加者は、本イベント終了後 7 日間以内に成果物の公開、利用、権利化のための措置、製品化の意向についてグループ全員で協議して「終了後の確認書」に記入し主催者に提出するものとします。なお、期限までに「終了後の確認書」が提出されないグループに所属する参加者は、成果物に関する知的財産権その他一切の権利を放棄したものとみなします。
5. 【公開】主催者、本イベントの開催に協力した者、ゲスト及びファシリテーター（以下「主催者等」といいます）は、成果物を、広告宣伝または研究目的のために、ウェブサイト（SNS を含む）やチラシ、パンフレット等の宣伝販促物に掲載する等、公開することができます。また、テレビやラジオ、新聞等で報道する場合があります。ただし、権利を有する参加者から、第 4 項にしたがって成果物に関する情報を公開しないよう申出があった場合には、主催者等は成果物の公開を延期する等、参加者の権利化のために適切な措置を講じるよう努めるものとします。

6. 【参加者の秘密情報】参加者は、第2項から第5項までに定める本イベントにおけるアイデアおよび成果物の取扱いを十分に理解したうえで、秘匿しておきたい秘密情報を本イベントにおいて提供しないよう留意してください。ただし、参加者がそのような秘密情報を本イベントに対し提供することを希望する場合には、事前に主催者に通知し、その対応について協議するものとします。
7. 【主催者側の秘密情報】本イベントにおいて主催者等が参加者に対し、秘密であることを明示した秘密情報を提供した場合、参加者はその秘密情報の取扱いに関し、主催者等の指示に従わなければならないものとします。
8. 【権利侵害の禁止】参加者は、本イベントにおける制作活動に関し、法令および公序良俗に違反せず、また、第三者の知的財産権その他一切の権利を侵害してはならないものとします。
9. 【規則・指示等の遵守】参加者は、本イベントが行われる施設（以下「本施設」といいます）の設備、機械、装置、工具等の利用その他の本施設の利用について、本施設の管理者および主催者の規則・指示等にしがってください。
10. 【保証】参加者は、本イベントにおける制作活動の結果、制作活動の対象となる製品の製造会社、販売会社、その他製品保証を受けている会社の保証対象外となる可能性があることを十分に理解しているものとします。
11. 【免責】本イベントに参加中の事故により参加者が生命身体もしくは財産上の損害を被った場合、その損害は参加者自身が負担し、主催者に何ら請求してはなりません。ただし、主催者にその損害の発生について故意または重過失が存在する場合はこのかぎりではありません。
12. 【機材等の損傷】参加者が、故意または過失により本施設内の設備、機械、装置、工具等に損傷を与えた場合、その修理・取替費用等を負担していただく場合があります。
13. 【責任】参加者が以上の各項の定め違反し、主催者または第三者に対し損害を与えた場合は、自らの責任と負担によりこれを解決し、主催者に対し何ら迷惑、負担をさせず、損害の賠償等を請求しません。

令和4年 月 日

氏名： _____

※ 参加者から提出を受けた個人情報、個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）にしがって取り扱い、参加者の同意なく、本イベント以外の目的での利用または第三者への提供はいたしません。

本参加同意書は、情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] において作成された以下の文書の一部改変して作成しました。 https://github.com/IAMAS/makeathon_agreement

エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI
終了後の確認書

一般財団法人山口県デジタル技術振興財団 御中

(以下、総称して「主催者」といいます。)

私たちグループメンバー(本書末尾記載)は、エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI(以下「本イベント」といいます。)に関し、以下の事項を確認し、同意しました。

1. 成果物

本イベントにおけるグループとしての最終成果物(アイデア、コンセプト又は本イベントにおいて制作された中間成果物等は含まないものとします。以下「本イベントの成果物」といいます。)の内容は以下のとおりです。

1.1. 名称: _____

1.2. 内容: _____

2. 事業化

2.1. 相当な期間内に改めてグループメンバーで協議のうえ、本イベントの成果物に関し、事業化する否か、事業化するには当該事業への参加の可否を決定します。

2.2. 前項に定める場合において、当該事業化のメンバーから外れる者は、本イベントの成果物に関する知的財産権その他一切の権利を放棄するものとします。

3. 知的財産

3.1. 本イベントの関する知的財産の権利化について、以下のとおり意思を確認しました。

* 権利化したい

* 権利化の意思はない

3.2. 知的財産を権利化したい場合、その詳細について、以下のとおり意思を確認しました。

* 特許権または実用新案権

(権利化する対象: _____)

* 意匠権

(権利化する対象: _____)

4. 公開

本イベントの成果物に関し、主催者等による公開を避けるべき事項について、以下のとおり意思を確認しました。

* すべて公開してよい

* 一部公開を避けるべき事項がある

(内容： _____)

5. 所属先との関係

本イベントに参加した者は、所属先の法人等の関係でトラブル又は紛争が生じた場合、自らの責任と費用をもってこれを解決するものとし、主催者、協力企業又は他の参加者に対し、何らの請求や異議申立てを行わないものとします。

6. 保証

グループの代表者は、主催者に対し、本確認書の内容について、グループメンバー全員と話し合い、グループメンバー全員を代理する権限を有することを表明し、保証します。

7. 特記事項

[_____]

令和4年 ____月 ____日

グループメンバー

* _____
* _____
* _____
* _____
* _____
* _____

グループ代表者

【住所】 _____

【電話】 _____

【メール】 _____

【氏名】 _____

「エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI」申込フォーム入力事項
※入力是要領に記載の専用フォームからお願いいたします。

●参加者情報

- (1) 参加者氏名
- (2) 連絡先メールアドレス
- (3) 電話番号
- (4) 所属企業・団体等名
- (5) お住まい（市区町村まで）
- (6) 性別
- (7) 年代

●来場方法、宿泊・食事等

- (8) 送迎希望
- (9) ホテル宿泊希望
- (10) 食物アレルギー確認

●イベント内容

- (11) 挑戦したい課題
- (12) 希望する主な役割
- (13) 本イベントへの参加動機
- (14) 本イベントへの期待

●その他

- (15) 「エンジニア・キャンプ YAMAGUCHI 参加同意書」提出確認
- (16) 「デジテック for YAMAGUCHI」会員登録確認
- (17) 自由記載